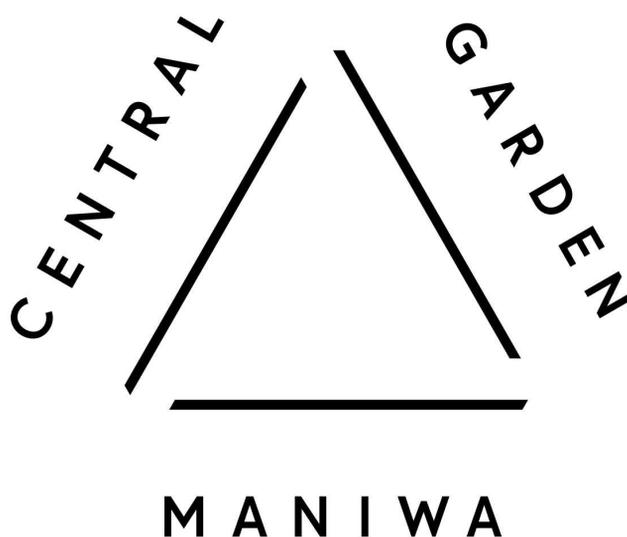


令和6年度(2024年度)3月補正予算資料

ビジュアル版



**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

岡山県真庭市

令和7年2月26日 (水)



# 令和6年度（2024年度） 3月補正予算

物価高騰の影響を受けた市民や事業者を早急に支援するための事業や、国の補正予算に伴う事業等について予算編成を行うとともに、決算見込みを反映した補正額を計上しています。

## 予算総額

### 3月補正予算 ▲17億5,062万9千円

|        |              |
|--------|--------------|
| 一般会計   | ▲9億1,361万5千円 |
| 特別会計   | ▲2億2,427万6千円 |
| 公営企業会計 | ▲6億1,273万8千円 |

#### 物価高騰対策……………1億4,105万円

|                      |           |     |
|----------------------|-----------|-----|
| ■ キャッシュレス・市民ポイント推進事業 | 5,860万円   | P4  |
| ■ 給食材料費高騰に伴う支援事業     | 1,864万3千円 | P5  |
| ■ 省エネ対応機器導入補助事業      | 1,000万円   | P6  |
| ■ 省エネ農業推進事業          | 500万円     | P7  |
| ■ 事業者省エネ対応機器導入補助事業   | 2,000万円   | P8  |
| ■ 飼料高騰緊急対策事業         | 2,880万7千円 | P9  |
| ■ 災害対策備蓄品購入事業        | 3,888万1千円 | P10 |
| ■ 未来まちづくり拠点創出事業      | 2,301万2千円 | P11 |

事業目的（何のために）

- ・物価高騰の影響を受ける市民生活及び市内消費拡大による事業者支援
- ・マイナンバーカード活用による質の高い行政サービスの提供
- ・デジタルディバイド対策による、「新しい生活様式」の実現

事業概要（どのように）

〔事業概要〕

1.物価高騰の影響を受ける市民生活の支援、市内消費拡大による事業者支援に係るキャンペーンの実施

(1)マイナンバーカード等で本人確認済の市民の方にポイント給付を実施  
市民を対象に **3,000まいポイント** を給付

(2)決済額の5%還元キャンペーンを実施  
・利用者**に利用額の5%をポイント還元**  
・事業者**にまにこいんでの売上の5%を還元**

2.上記事業を円滑に実施するための支援業務の実施

スマホに不慣れな方を対象とするスマホ教室・窓口支援業務の実施

5%還元キャンペーン

対象者：全ユーザー及び加盟店  
スケジュール：令和7年夏季頃（予定）

決済額(売上)の5%を還元



事業効果

- ・マイナンバーカード及びスーパーアプリ基盤の活用を通じた効率的かつ迅速な給付の実現。これによる物価高騰対応の実現。
- ・市民の新しい生活様式への順応による、市民の利便性向上

# 物価高騰 対策

新

給食材料費高騰に伴う支援事業

18,643千円

## 事業目的（何のために）

- ・食材納入価格高騰の影響下においても、栄養バランスや質、量を保った給食を提供
- ・食材納入価格が高騰している中、保育施設及び保護者の経済的負担を軽減

## 事業概要（どのように）

### 学校・園給食の食材納入価格高騰に伴う支援

#### 〔事業概要〕

- 食材価格高騰による給食費値上げ相当分を保護者に転嫁することなく、市が負担することで保護者の経済的負担を軽減します。

（例）R6年度 学校給食保護者負担額

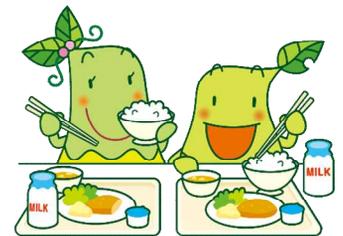
（軽減前）小学校：290円 → （軽減後）**小学校：270円**

（軽減前）中学校：330円 → （軽減後）**中学校：310円**

※私立園等については、食材費高騰分を補助金で支援します。

#### 〔対象〕

小中学校（26校）、公立認定こども園（17園）、  
私立保育園（1園）、私立認定こども園（1園）、  
事業所内保育施設（1施設）、認可外保育施設（3施設）



## 事業効果

- ・子どもの「食の権利」を守り、園児、児童、生徒の健全な発育の維持
- ・保護者の経済的負担を軽減

事業目的

- ・物価高騰の影響を受ける中、省エネ性能に優れた電気機器の買換え促進による生活支援
- ・本市の温室効果ガスの抑制及び市民の脱炭素意識の醸成

事業概要

〔事業概要〕

- ・市内店舗・事業所で補助対象機器（新品に限る）を合計5万円以上購入した際、世帯あたり下表のとおり補助金を交付
- ・補助対象経費は本体購入費・設置工事費等とし、リサイクル費用・撤去費等は対象外

〔対象機器〕

- ・ **エアコン、冷蔵・冷凍庫、テレビ、照明器具、電気便座**

※ただし、交付申請前に契約・購入・納品等が行われたものは対象外

| 基準                                       | 補助率        | 補助上限額      |
|--|------------|------------|
| 最新の目標年度において<br><b>省エネ基準達成率100%以上</b> の家電 | <b>1/4</b> | <b>5万円</b> |

〔対象者〕

- ・ 真庭市在住の世帯主（1世帯1回限り）

〔スケジュール〕

- ・ 申請受付開始（予定）

令和7年3月14日 ※予算なくなり次第終了



(統一省エネラベル)

事業効果

- ・ 最新型への買換えによる省エネ効果（出典：環境省）
  - エアコン：10年前と比べ約▲15%
  - 冷蔵庫：10年前と比べ約▲42%
  - テレビ：10年前と比べ約▲31%
  - 照明器具：白熱球をLED化すると約▲86%
  - 電気便座：10年前と比べ約▲10%
- ・ 省エネ機器の買換えをきっかけとした家計支援及び地域内経済の活性化

事業目的

- ・ エネルギー価格上昇に耐えうる営農の実現のため電動式の農機具、減化学肥料、減農薬の推進、農作業の効率化につながる資材導入を推進し、営農継続を支援

事業概要

- ・ 対象者
  - ・ 市内に住所を有する認定農業者、認定新規就農者で、現に農業を営む者
  - ・ 本事業は1農業者につき1回とし、交付を受けた者が再度申請することはできない。
- ・ 対象経費
  - ・ 電動式の農業機械
  - ・ 農作業効率化、減農薬、減化学肥料等につながる農業資材
  - ・ 購入額の合計が **5万円以上**

| 基準   | 補助率        | 補助上限額       |
|--|------------|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電動式(バッテリー型)の農業機械</li> <li>・ 生分解性マルチ</li> <li>・ 化学肥料低減のためのバイオ液肥タンク等</li> </ul> | <b>1/2</b> | <b>15万円</b> |

- ・ スケジュール

**申請受付期間（予定）**

**令和7年3月14日～予算の範囲内限り**

事業効果

- ・ 農業者の生産意欲、生産効率向上を図り、農業の経営継続に繋げる。
- ・ 営農継続による耕作放棄地発生の抑制
- ・ バイオ液肥等を活用した、真庭型循環農業の推進

物価高騰  
対策

新

事業者省エネ対応機器導入補助事業 20,000千円

## 事業目的

- ・エネルギー価格の高騰の影響を受ける中、エネルギーコスト削減のため省エネ機器を導入する事業者を支援

## 事業概要

- ・対象者
  - ・真庭市内に主たる事業所を有する事業者で、エネルギーコスト削減のために省エネ機器を導入するもの
  - ※本事業は1事業者1回までとし、交付を受けた事業者が再申請は不可
  - ※他事業との併用は不可
- ・対象経費
  - ・省エネ機器の購入・設置に係る費用
  - 例：LED照明機器の導入、省電力の空調機器の導入等
  - ・購入額の合計が50,000円以上

| 基準                | 補助率 | 補助上限額 |
|-------------------|-----|-------|
| 省エネ基準達成率100%以上の機器 | 1/2 | 15万円  |

## 〔スケジュール〕

- ・申請受付開始（予定）  
令和7年3月14日 ※予算が無くなり次第終了



## 事業効果

- ・省エネ機器を導入することでエネルギーコストの削減につながる。

# 物価高騰 対策

新

## 飼料高騰緊急対策事業

28,807千円

### 事業目的（何のために）

- ・飼料価格の高騰により畜産経営に影響を受けている市内畜産農家に対し、その高騰を軽減し経営の安定と継続を図ることを支援

### 事業概要（どのように）

#### 〔事業概要〕

- ・飼料価格高騰に対し、配合飼料の価格高騰分を支援

#### 〔支援単価〕 ※1,000円未満切り捨て

- 乳用牛：6,400円/頭
- 肉用牛（肥育）：6,400円/頭
- 肉用牛（繁殖）：2,300円/頭
- 豚：700円/頭

#### 〔支援金の額〕

$$\text{支援金の額} = \text{支援単価} \times \text{頭数}$$

#### 〔対象〕

- ・市内に住所または事業所を有し、現に畜産業を営んでおり、補助金の交付申請時において、補助金の交付に係る事業を継続して実施し、令和7年度以降も交付に係る事業を継続して実施する者

#### 〔スケジュール〕

#### 申請受付期間（予定）

令和7年3月14日～予算の範囲内限り



順次 支援金交付



### 事業効果

- ・畜産農家の所得支援
- ・畜産農家の生産意欲の向上を図り、経営継続につなげる

## 事業目的（何のために）

- ・避難所の迅速な設営と生活環境・衛生環境を改善
- ・市民の災害に対する意識醸成を促し、住民の迅速な避難を促進

## 事業概要（どのように）

## 〔事業概要〕 ・ ・ 資機材整備

- ・簡易折り畳みアルミベッド×700台購入  
※数量は、備蓄計画数を基に算定。1防災拠点につき、100台で計上。各地区人口按分で配備。
- ・テント型パーティション×350基購入
- ・自動ラップ式トイレ×14セット  
→完全密封につき衛生的、電動のため簡易
- ・電源用発電機(カセットボンベ使用)×14台  
→小型で扱いやすい、手軽で長期保管可な燃料
- ・防災倉庫×7基整備  
→備蓄に適した倉庫を各防災拠点に設置。  
備蓄品の適切管理、劣化を最小限にする。



防災拠点にて保管  
(本庁・各振興局)

## 〔対象〕

- ・避難所に避難する市民

## 〔活用方法〕

避難所での利用はもとより、平時は地域での防災学習会やイベント等で展示し、市民の防災への意識を高める活動に活用



## 事業効果

- ・避難所での生活時に身体的・精神的なストレスを軽減
- ・市民が抱える避難所での生活のイメージが向上し、災害時の迅速な避難につながる
- ・拠点配備による避難所（必要資機材）の迅速な設置が可能



新

## 未来まちづくり拠点創出事業

23,012千円

## 事業目的（何のために）

- ・久世エリアの公共施設の適正な再整備による機能強化により、市民が利用しやすく、市民の満足度を高める

## 事業概要（どのように）

## 〔事業概要〕

- ・久世エリアの公共施設の複合化に伴う基本方針の検討
- ・公共施設の最適化及び維持管理・運営等について、PFI等の公民連携事業を導入する場合の事業スキームを検討

## 〔対象〕

- ・公民館・保健福祉会館・図書館等の最適な配置や複合化の推進、効率的・効果的な管理運営方法、民間資金等活用の可能性を検討する

## 事業／施設の位置図

## 久世地域（対象施設周辺）

久世地域（対象施設周辺）



・久世校地周辺：既存施設を活用し、公民館機能、体育館機能を仮移転により供用する

・真庭市役所周辺：久世公民館を久世校地へ仮移転後、公民館機能・保健福祉会館機能・図書館機能等の再整備の方針を検討する

## 久世校地周辺



## 真庭市役所周辺



## 〔調査実施後のスケジュール（案）〕

令和7年度： 基本方針の検討、公民連携事業の導入可能性調査の実施

令和8年度： 事業手法の決定、実施方針の策定、民間事業者募集

令和9年度： 民間事業者の選定等

## 事業効果

- ・公共施設の適正な再整備による機能強化により、市民の利便性向上を図る
- ・保健福祉機能の一体化により、市民窓口が集約化され、市民の満足度向上
- ・集約による利便性向上により、公民館、保健福祉会館、図書館等の利用者数の増加

EN

MANIWA

CENTRAL

GARDEN

MANIWA

AL

GARDEN

CENTRAL 真  
GARDEN 庭  
MANIWA 市